

基本情報



【年 齢】
42歳
【出身地】
広島県
【転出元】
愛知県長久手市
【前 職】
会社員
【活動時期】
R4.4～R7.3
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

自然豊かな場所で、「暮らし」を重視した生活をしたいと考え移住先を検討する中、おためし地域おこし協力隊に参加。そこで出会った方々の生き生きとした姿に感動し、一緒に働きたいと思い応募。

衣・食・住を地域コミュニティで自給したいと思いから、
食：農に重要な、きれいな水・土地があること
住：空き家活用という仕事にかかわること
目指したい「暮らし」が実現できるとおもい、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

豊かな農的な暮らしのモデルケースとして、
自給農や、味噌・醤油作りのワークショップ開催予定。

今後は、移住のハードルを下げるお困りごと相談所、移住の窓口となりたい。
移住希望者に空き家の紹介と合わせて、実際の暮らしで必要な、地域の仕事や、コミュニティ（移住者との交流会）の紹介をし地域の魅力を伝え移住につなげたい。

活動内容

●自給農 活動

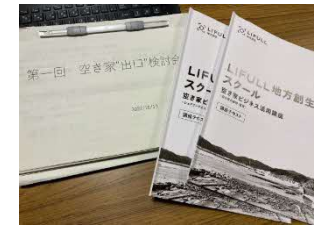
移住してすぐに、近所で800㎡ほど借りることができ大豆をメインに、夏野菜、秋野菜を栽培中。
地域の松明祭りで使用する菜の花から、なたね油を作れないか、商品化も含め検討中。
冬には、大豆から醤油、味噌作りのワークショップ開催予定。



●空き家出口検討会

空き家バンクの条件の良い空き家は利用希望者に購入されていくが、条件の悪い空き家は流通せず残っていくのが現状。

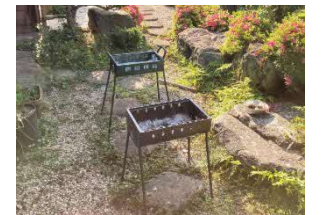
少しでも、活用の可能性が上がるように、月1回の検討会を実施。課題・対策の検討。順次、対策実行までを進めていきたい。



●移住者 交流会

月1回、地域の先輩移住者や新移住者でゆったりした4～10名程度の交流会を開催。

移住者同士がつながることで、より暮らしやすく、土地の新しい魅力を発見したり、暮らしの困りごとを気軽に相談できるイベントを場を作っています。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
恋する空き家プロジェクトHP <https://koisuru-akiya.com>
SNS:<https://www.facebook.com/tatsuro.ishizaki.1/>

